

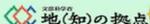
地域創生シンポジウム 1月15日(月)開催!!! ～地域の未来は私たちが創る～

「地域の未来は私たちが創る」をテーマに、学生が地域で活躍することの意義や効果を、広く企業・自治体に紹介します。大学の取組がどう地域に活かされているのかを検討するシンポジウムですので是非ご参加下さい。

※今回は、**地方創生大学等連携プロジェクト支援事業の成果報告会**を同時開催いたします!!
↓↓↓ 昨年の成果報告会の様子 ↓↓↓



地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)



私たちが創る おおいた創生 シンポジウム

(平成29年度 地方創生大学等連携プロジェクト支援事業 成果報告会)

地域の未来は  私たちが創る!

OITA

本シンポジウムは、「おおいたの未来は私たちが創る!」をテーマに、私たち学生が地域で活躍することの意義や効果を、企業・自治体の皆様方知っていただくことを目的としています。大分地域で実施しているCOC+活動「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(平成27～31年度)」も振り返り点を過ぎたところです。正課科目として2年間学生と教員が展開してきた地域連携活動の成果と課題をご紹介します。さらに、大分県の支援で実施している「地方創生大学等連携プロジェクト支援事業」の成果報告も行います。学生、教職員、県内企業及び自治体等が一堂に会して、大学が教育改革の中で地域貢献する意味を一緒に語り合います。

日時: 平成30年1月15日(月)

場所: 大分大学旦野原キャンパス
第一大講義室・学生交流会

申込: 以下の専用サイトより
お申込みいただけます。

<http://www.cocplus.oita-u.ac.jp/tiiki-sanka>



【プラス丸】

本シンポジウムは本大学のFDSDとなります♪



平成29年10月28日(土)開催しました!!

「九州・沖縄COC/COC+合同シンポジウム in おおいた 2017」

当日は悪天候の中、179名の方にお集まりいただき、「COC+事業が目指すもの、そして、それを越えるもの」をテーマに、「高校・企業・自治体」と連携した地方大学の改革を、より魅力的に展開する工夫・手段について議論を深めました。

本シンポジウムは、九州・沖縄地区の国立大学の持ち回りで開催されており、COCとCOC+の合同シンポジウムとしては昨年の鹿児島大学に続いて2回目の開催となります。

シンポジウム終了後は、会場を移して情報交換会を開催し、参加者同士の交流を深めました。

参加者からは、「COC+事業に取り組む行政や地方大学の真剣さや覚悟を十分に感じた」、「地域から離れていく若者が増えていくと改めて実感し、早く改善していかなければいけないと思った」といった感想が寄せられました。終了後のアンケート結果でも、「とても良かった」と「良かった」の回答が多く、高い評価を受けました。次年度以降の「九州・沖縄COC/COC+合同シンポジウム」の充実と今後の九州地区の連携を提案できた大会となり、参加者の方々、関係者の方々に感謝いたします。



10月22日(日)開催しました！ 「COC+インターンシップ合同成果報告会」

平成29年10月22日(日) 13:00～17:00

COC+主催 インターンシップ合同成果報告会を大分県中小企業会館にて実施しました。

当日は台風接近のため、足元が悪い中ではありましたが、インターンシップ受入企業16社の協力のもと、学生33人が参加し、個人発表とグループワークを実施しました。



個人成果発表



グループワーク



投票



修了証授与

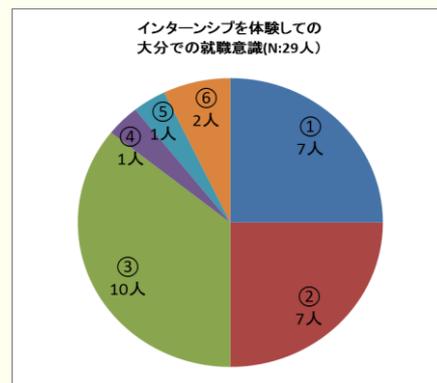
7月2日(日)に実施したインターンシップフェアは「企業を知る」ことに関しては、効果は大きかったと言えます。今後も「インターンシップ体験」は大切なので、参加そのものを促進していくことが重要です。

8月以降のインターンシップ体験による効果も踏まえて、就職意識を向上させるために大学全体、事業協働機関全体での取組を広げることが重要と言えます。

<アンケートから一部抜粋>

Q: インターンシップを体験したことによる、大分県での就職についての気持ち

項目	人数
①以前から、大分県に就職したいと思っていた。	7
②大分県に就職したいと思うようになった。	7
③どちらかと言えば、大分県に就職したいと思うようになった。	10
④どちらかと言えば、大分県に就職したいと思わない。	1
⑤大分県に就職したいと思わない。	1
⑥その他 ・地元(鹿児島)での就職もいいと思うようになった。 ・地元に戻りたいという気持ちはあるが、大分県でも縁があれば前向きに考えようと思うようになった。	2



このアンケート結果からも、「インターンシップを通じて、学生の大分県内企業・自治体の企業認知と理解を図ることで県内就職率向上につなげる」というインターンシップ事業の目的に繋がっていることが分かり、大きな成果であると言えます。



【プラス丸】

インターンシップ等で、大分の企業の事を知ると、大分に就職してもいいかなあ〜と意識が変化することがわかったよ！！



「オールおおいたで創る『地方創生』ポータル」<<http://bundaicoc.org/>>

大学等による「おおいた創生」推進協議会事務局 大分大学COC+推進機構
TEL:097-554-7913・7980 E-mail: cocsuishin@oita-u.ac.jp FAX:097-554-6177



大分大学